

令和

6

年度

事業者番号0159事業所番号015901

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	C 平成20年度以降の3か年度(年度の途中から当該事業所の使用が開始された場合にあっては、当該年度を除く3か年度)連続して、年間原油換算エネルギー使用量が1,500kL以上の事業所(他の事業所の一部(区分所有部分、テナント部分等)である事業所は除く)
C	

(2) 事業所及び事業内容

事業所名	川口オートレース場		
事業所所在地	市区町村	川口市	
	字・地番	青木五丁目21番1号	
産業分類名（中分類）	80 娯楽業		
分類番号（中分類）	80		
事業活動の概要	事業内容	小型自動車競走を実施し、勝車競走券の売上収益をもって、小型自動車等機械工業の振興及び川口市の財政健全化に寄与することを目的とした公共事業。	

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間		2	年度	～	6	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を22%とする。(必要に応じて排出量取引を活用する)				
	その他ガス					
エネルギー起源CO ₂ の削減目標の概要	排出可能上限量(計画期間合計)	17,534	t-CO ₂			
	削減目標量(計画期間合計)	4,946	t-CO ₂	事業所区分	第1区分ー(1)	

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間		7	年度	～	11	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)					
	その他ガス					

3-1 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計 画 期 間				
	令 和 2 年 度 (2020年度)	令 和 3 年 度 (2021年度)	令 和 4 年 度 (2022年度)	令 和 5 年 度 (2023年度)	令 和 6 年 度 (2024年度)
	1,467	1,558	1,477	1,471	

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算（t-CO₂）

		計 画 期 間				
		令 和 2 年 度 (2020年度)	令 和 3 年 度 (2021年度)	令 和 4 年 度 (2022年度)	令 和 5 年 度 (2023年度)	令 和 6 年 度 (2024年度)
エ ネ ル ギ ー 起 源 CO ₂		2,886	3,075	2,915	2,904	
	前 年 度 比（％）	—	6.5	-5.2	-0.4	
そ の 他 ガ ス	非 エ ネ ル ギ ー 起 源 CO ₂					
	メ タ ン					
	一 酸 化 二 窒 素					
	ハ イ ド ロ フ ル オ ロ カ ー ボ ン					
	パ ー フ ル オ ロ カ ー ボ ン					
	六 ふ つ 化 い お う					
	三 ふ つ 化 窒 素					
温 室 効 果 ガ ス の 合 計		2,886	3,075	2,915	2,904	

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO₂）

CO₂換算（t-CO₂/指標）

		計 画 期 間				
		令 和 2 年 度 (2020年度)	令 和 3 年 度 (2021年度)	令 和 4 年 度 (2022年度)	令 和 5 年 度 (2023年度)	令 和 6 年 度 (2024年度)
エ ネ ル ギ ー 起 源 CO ₂ 排 出 量 原 単 位		0.8276	1.1002	1.0055	0.9834	
	前 年 度 比（％）	—	32.9	-8.6	-2.2	
活 動 規 模 の 指 標	単 位					
開催時間あたり	h	3,487.00	2,795.00	2,899.00	2,952.90	

（４）エネルギー起源CO₂排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
	令和2年度は、4月22日から7月9日および1月7日から3月21日の間、計5か月ほどを無観客開催とし、車券売場の照明や空調、券売機、大型映像装置を動かさなかったため、その分の電力と都市ガスの使用量が減少したと思われる。					
令和3年度 (2021年度)	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
	令和2年度は無観客開催を実施していたが、本年度は観客ありのレースとなったため、照明や空調の運転再開、売店の再開により電気と都市ガスの使用量が増加したものと考えられる。					
令和4年度 (2022年度)	建物の床面積の増減	有	建物の用途変更	無	設備の増減	無
	本年度は7月から11月にかけて大規模改修工事があり、その間空調運転を行っていないため増減したもの。					
令和5年度 (2023年度)	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
	本年度は、昨年度に発生した電気設備の故障による非常用発電機を運転がなかったため、灯油の使用量が減少したもの。					
令和6年度 (2024年度)	建物の床面積の増減		建物の用途変更		設備の増減	